

## A プログラム 前夜祭

love songs in Kobe!

日時：2月17日（金）19：30 開演

会場：ArtTheater dB 神戸

全体ディレクション：南弓子

出演：今貂子、神戸ハッピー会、淡水、神戸奄美会館 藤田佳代舞踊教室、中西ちさと、南弓子、村上和司、ヤザキタケシ、山賀ざくろ、ほか

> アジコンの前夜祭は、アジコン参加者/地元・長田で踊る人々/関西在住のダンサーが、<Love Song>を一曲ずつ持ち寄って踊ります。劇場内で飲食 OK。長田名物 B 級グルメをご用意してお待ちしています。

## B プログラム

新長田のダンス事情（仮称）デモンストレーション&トークイベント

日時：2月18日（土）、19（日）両日とも13：00～14：00

会場：ArtTheater dB 神戸

協働パートナー：宮本博史

出演：神戸奄美会館 藤田教室（18日）、神戸ハッピー会（19日）、ほか

> 新長田で踊る人に会いにいこう「新長田のダンス事情（仮称）」。5年継続プロジェクトの3年目。これまでの過程を紹介しながら、舞台上でのデモンストレーションと、そのグループの歴史や事情についてお伺いする1時間。

## C プログラム

日時：2月18日（土）、19日（日）両日とも15：00 開演

会場：ArtTheater dB 神戸

①山賀ざくろ+合唱団

出演：山賀ざくろ、-調整中-（18日）、ビッグ腹ダイス（19日）

> 永遠の青春ダンサー・山賀ざくろが、地元前橋で合唱団と踊るプロジェクトを始めたとき聞かされて、ここ長田できらめく合唱団とのセッションを企てました。さあ、皆さんも一緒に!?! この出会いは未知数 100%。

○山賀ざくろ

前橋出身在住。ダンサー・振付家。2002年 JCDN「踊りに行くぜ!!」に初参加。首都圏を中心としたコンテンポラリーダンスシーンで活動中。2006年、2008年「トヨタコレオグラフィアワード～次代を担う振付家の発掘」ファイナリスト。

○ビッグ腹ダイス

真陽まちづくり協議会の方々に構成された合唱団。3年目をむかえる。40、50年代の昭和歌謡や小学唱歌が得意。

②ディック・ウォン（香港）+ヤザキタケシ 「1+1@Kobe」

コンセプト・演出：ディック・ウォン

出演：ディック・ウォン、ヤザキタケシ

> 「1+1」は、名前を知り、これから出会う彼/彼女について思いをはせる、出会う、一緒に舞台にたつという一連の流れを、舞台上に立ち上げます。バンコク、香港、東京、パリを経て、待望の神戸版。この出会いは一度だけ。

○ディック・ウォン

香港出身在住。大学にてジャーナリズムを専攻、90年代半ばより舞台芸術シーンにて精力的に活動し始める。

代表作「B.O.B.\*」(04年/香港アーツフェスティバル)はヨーロッパ、アジアにて数多く巡演。新作「Be Me」(11年/Transit Festival(ベルリン))を上演したばかり。

○ヤザキタケシ

京都在住。20歳よりダンスを始める。現在は自らのカンパニー<アローダンスコミュニケーション>を主宰し、人が生きていくことの普遍性をテーマに、フィジカル・シニカル・コミカルに創作を試みる。バレエ団への振付、出演、俳優としても活躍中。

D プログラム

日時：2月18日(土)、19日(日)両日とも19:00開演

会場：ArtTheater dB 神戸

①川崎歩 新長田滞在制作「ぶらウン之助」

演出・映像・振付・出演：川崎歩

> DANCE BOX のレジデント・アーティストとして2011年4月～7月に制作された当作品。新長田を縦横無尽に歩きまわり、撮影し、ご飯を食べ、劇場にこもる、そんな日々の中でひとつの人格が立ち上がってきました。

○川崎歩

京都在住。アーティストとしてのキャリアを映像制作から始め、2001年から身体による表現を模索し始める。これまでの試みとして、南河内の風景をダンスにした"ためいけ"、味覚を振付したらダンサーのドキュメントになった"どうかつ"、映像を身体で読んでいく方法を試みた"回廊"など。

②アジェン・ファティマ・ソレーラーマン 新長田滞在制作「Baju Kini」(この服にまつわる、あなたについてのそして多分私達についての、メモリー)

作・演出・出演：アジェン・ファティマ・ソレーラーマン

出演：関西在住のダンサーと役者

音楽編集：Dj skippy aip

音楽：heart skipped

ビート：the XX

台本テキスト：Artasya Sudirman

台本編集：Rendra Pamungkas

> アジェンは、dB のレジデント・アーティストとして、2012年1月より滞在します。ジャカルタの大都市で格闘しながら生きるある女性の物語をモチーフにした作品を、関西在住の出演者と神戸版として新たに描きだします。

○アジェン・ニキ・ファティマ

ジャカルタ出身在住。4歳よりダンスをはじめ。2007年インドネシア国立バレエコンペティション シニア・ソリスト部門で<1位>入賞。また、ジェコ・シオンポの主要カンパニーメンバーとして、世界各地をツアーで回る。

②カーファイ・チョイ 新長田滞在制作「Soft Machine」

作・演出：カーファイ・チョイ

出演：関西在住の振付家

> カーファイは、dB のレジデント・アーティストとして、2012年1月より滞在します。関西という土壌で、コンテンポラリーダンスがどのように発展してきたのか。振付家に綿密にインタビューしながら、新たな地図をつくる試みです。

○カーファイ・チョイ

シンガポール出身、英国在住。ニューメディア・アーティスト、コンテンポラリーパフォーマンスの演出家。ビジュアルア

ート、ダンス、演劇の領域を横断するような作品を創作し、世界各地で発表。2011 年は F/T 公募プログラムに参加。

## E プログラム

日時：2月24（金）、25日（土）両日とも19：00開演

会場：ArtTheater dB 神戸

①黒沢美香「Wave」（初演 1985 年@草月ホール）

ダンス：黒沢美香

>「1985 年、これから新たにダンスをやっていく上で「Wave」を私の宣言にしよう。その意味でこれがデビュー作と言えます。（黒沢美香/2011 年）」以降、自らを“ミニマルダンス信者”と表し、26 年にわたって数々の作品や試みを輩出。その原点とも言える「Wave」を、1985 年、1986 年、2002 年、2003 年に続く 5 度目の再演。

○黒沢美香

横浜出身在住。5 歳から舞踊家の両親（黒沢輝夫、下田栄子）のもとでモダンダンスを習う。1982～85 年 NY 滞在。85 年「黒沢美香 & ダンサーズ」活動開始。99 年遅蒔きのソロデビュー『薔薇の人』シリーズ開始。舞踊コンクールで 1 位を 5 度受賞の他、新人賞、優秀賞、舞踊批評家協会賞、日本ダンスフォーラム賞受賞。54 才。

②マリオン・ドゥ・クルーズ「Gostan Forward」

演出：マーク・テー

出演：マリオン・ドゥ・クルーズ、アンヌ・ジェイムス

ビジュアル・デザイン：グレイ・ヨー

>「Gostan Forward」は、マリオンの 35 年にわたるダンス・キャリアを紡いだレクチャー・パフォーマンスです。学生、ダンサー、振付家、教育者としての過程における物語を語りながら、彼女の活動を語る上では欠かすことのできない作品群の一部を上演します。

○マリオン・ドゥ・クルーズ

クアラルンプール在住。ファイブ・アーツ・センター創始者、代表。マレーシアサイنز大学の舞台芸術学科を卒業。古典マレー・ジャワ・バリ・インド舞踊 8 に加え、モダンダンス、コンテンポラリーダンス等を学んだ。1983 年自身のダンスカンパニーを設立し、国内外で上演。マレーシアを代表するダンサー兼振付家の一人であり、同国のダンス界のリーダー的存在であり続けている。

## F プログラム

手塚夏子さん（アジア・インタラクティブ・リサーチ）のお話を聴く会

日時：2月25日（土）15：00

会場：アスタくにつか 商店街内

> アジアにとって近代化とは何だったのか？ 民俗芸能がどのようなメディアであったか？ 現代の私達はどのようなメディアであるのか？ 舞台上で上演することの役割について、等の課題を、実験、映像を交えながら再考する。

○手塚夏子

熊本在住。1996 年ソロ活動を開始。2001 年生きた自分の体を素材とし、実験を試みる作品「私的解剖実験」が誕生、以降数々の実験的な試みを実践。2005 年より、魅力的なアーティスト達の手法を自分も試す試み「道場破り企画」を始動。

## G プログラム

マーク・テさんのお話を聴く会

日時：2月25日（土）16：00

会場：アスタくにつか 商店街内

>「Gostan Forward」の演出を行ったマーク・テ。演出のみならず、コミュニティ・ベースのプログラマー、若者向けオルタナティブ・メディアのクリエイティブ・プロデューサーも努めるなど、多岐にわたる彼の活動について聴きます。

○マーク・テ

クアラルンプール在住。演出家、パフォーマー、リサーチャー、教育者、Five Arts Center メンバー。マレーシアの歴史や記憶、若者の問題に関するプロジェクトを通して社会的な当事者性をテーマにしたアート活動を展開している。

## H プログラム

新長田のダンス事情（仮称） 展示プログラム

日時：2月17日（金）～2月25日（土）12：00～18：40

会場：アスタくにつか 商店街内

協働パートナー：宮本博史

新長田で踊る人に会いにい「新長田のダンス事情（仮称）」。これまで、新舞踊、奄美民謡、ヨサコイに出会ってきました。稽古風景を撮影した映像を中心に、2/18,19 時のイベントの記録を展示します。

○宮本博史

「さまざまな人や物にある記憶や存在、価値観への対応について」作品を制作。映像作品やサウンド作品、インスタレーション、パフォーマンス、web、プロジェクト型の作品など、ジャンルにとらわれない表現を模索している。

## I プログラム

アジア・インタラクティブ・リサーチ 展示プログラム

日時：2月17日（金）～2月25日（土）12：00～18：40

会場：アスタくにつか 商店街内

>「私たちにとって近代化とは何だったのだろうか？それを否定も肯定もできないけれど、その変化は、人が人と関わる、また自然や世界や神様と関わる、その関わり方を変えてしまう力を持っていたのではないだろうか？」の問いかけに取り組むリサーチ・プロジェクト。アジコン参加者らと共に<言葉で会話をするのではなく「見立て」のリレーをする>ことを通して、イメージの共有を試み、または、ズれてしまうことを見つめます。見立て続けることによって、何かのエネルギーが生じるか？それが呪術的な何かを生み出し得るか？そのプロセスの記録を上映します。

## J プログラム

新長田滞在制作 カーファイ・チョイ 展示プログラム

日時：2月17日（金）～2月25日（土）12：00～18：40

会場：アスタくにつか 商店街内

> 関西のコンテンポラリーダンス・シーンの地図を新たに描く試み。数々の振付家にインタビューした映像をダンス・ドキュメンタリー・フィルムとして上映します。

料金	<p>【Aプログラム】 前売 1,500 円/当日 1,800 円</p> <p>【C/Dプログラム】 前売 2,000 円/当日 2,500 円/学生・障がい者・シニア（60 歳以上） 1,800 円/</p> <p>【Eプログラム】 前売 2,500 円/当日 3,000 円/学生・障がい者・シニア（60 歳以上） 2,300 円/</p> <p>【ほかプログラム】 無料</p>
チケット予約 問合せ	<p>DANCE BOX / ArtTheater dB 神戸</p> <p>TEL: 078-646-7044 FAX: 078-646-7045 <a href="mailto:info@db-dancebox.org">info@db-dancebox.org</a></p>
開催クレジット	<p>主催：NPO 法人 DANCE BOX</p> <p>助成：文化庁平成 23 年度文化庁国際芸術交流支援事業</p> <p>財団法人アサヒビール芸術文化財団、文化・芸術による福武地域振興財団</p>
スタッフ名	<p>エグゼクティブ・ディレクター：大谷燮</p> <p>事務局長：文</p> <p>プログラム・ディレクター：横堀ふみ</p> <p>DANCE BOX スタッフ：田中幸恵、西岡樹里、己斐緑、橋本麻希</p> <p>チラシ編集：竹内厚</p> <p>チラシデザイン：升田学</p> <p>舞台監督：大田和司、難波まはる</p> <p>照明：三浦あさ子</p> <p>音響：秘魔神、西川文章</p> <p>記録写真：阿部綾子</p> <p>記録映像：井上大志</p> <p>WEB 制作：内山大</p>